

BMX・MTBライダー 高山 一成 プロフィール



高山 一成(タカヤマ カズシゲ)

生年月日：平成元年3月23日生 29歳

身長：171cm

血液型：A型

出身：埼玉県

競技歴：24年(5歳より競技開始)

学歴：東海大学 体育学部 競技スポーツ学科 2011年卒
筑波大学附属坂戸高等学校 2007年卒

役職：秩父BMX協会 副会長
秩父滝沢サイクルパーク インストラクター
秩父市市民スポーツ課 自転車普及推進員
MTB&BMXプロショップAST ショップスタッフ

資格：日本スポーツ協会 公認コーチ
全日本BMX連盟 公認BMXインストラクター
日本自転車競技連盟 3級公認審判員(BMX, MTB)

URL：<http://kazushigetakayama.jimdo.com/>

～ 戦 歴 ～

2006年

- ・ UCI BMX世界選手権 17～29歳 クルーザークラス：6位
- ・ 同レース 17～29歳 20インチクラス：準々決勝進出
- ・ JBMXF第23回全日本選手権 Elite Menクラス：2位

2008年

- ・ JBMXF第24回全日本選手権 Elite Menクラス：4位
- ・ JOSFファイナルレース エリートクラス：優勝

2009年

- ・ JBMXFスーパーシリーズ第3戦 スーパークラス：3位
- ・ JBMXFスーパーシリーズ第4戦 スーパークラス：2位
- ・ JBMXFスーパーシリーズ第5戦 スーパークラス：2位
- ・ JBMXFシリーズランキング：4位
- ・ JOSFファイナルレース エリートクラス：優勝
- ・ JOSFシリーズランキング エリートクラス：1位

2010年

- ・ UCI Asian BMX Championship Elite Menクラス：8位
- ・ JBMXF第26回全日本選手権 Elite Menクラス：4位
- ・ JBMXF第27回全日本選手権 Elite Menクラス：6位
- ・ JBMXFシリーズ第1戦 スーパークラス：6位
- ・ JBMXFシリーズ第4戦 スーパークラス：優勝
- ・ JBMXFシリーズランキング スーパークラス：8位
- ・ JOSFシリーズランキング エリートクラス：1位

2011年

- ・ JBMXF第28回全日本選手権 Elite Menクラス：準決勝進出
- ・ JBMXFジャパンシリーズ第3戦 エリートクラス：決勝進出(レース中止)
- ・ JOSF 2月定期戦 エリートクラス：優勝
- ・ JOSF 6月定期戦 エリートクラス：優勝
- ・ JOSF 8月定期戦 エリートクラス：優勝

2012年

- ・ JBMXF第29回全日本選手権 Elite Menクラス：準決勝進出
- ・ JBMXFジャパンシリーズ第2戦 エリートクラス：4位
- ・ JBMXFジャパンシリーズ第3戦 エリートクラス：7位
- ・ JBMXFジャパンシリーズ第5戦 エリートクラス：2位
- ・ JBMXFジャパンシリーズ第6戦 エリートクラス：8位
- ・ JBMXFシリーズランキング エリートクラス：8位

2013年

- ・ JBMXF第30回全日本選手権 Elite Menクラス：準決勝進出
- ・ JBMXFジャパンシリーズ第2戦 エリートクラス：6位
- ・ JBMXFジャパンシリーズ第4戦 エリートクラス：3位
- ・ 伊豆BMX国際(JBMXFジャパンシリーズ第6戦) エリートクラス：8位
- ・ JBMXFシリーズランキング エリートクラス：12位

2014年

- ・ JBMXF第31回全日本選手権 Elite Menクラス：準決勝進出
- ・ JBMXFジャパンシリーズ第4戦 エリートクラス：5位
- ・ JBMXFジャパンシリーズ第5戦 エリートクラス：6位
- ・ JBMXFシリーズランキング エリートクラス：13位

2015年

JBMXF第32回全日本BMX選手権：怪我のため棄権
JBMXFシリーズ第3戦 エリートクラス：準決勝進出
JBMXFシリーズ第4戦 エリートクラス：6位
JBMXFシリーズ第5戦 エリートクラス：3位
伊豆BMX国際(JBMXFシリーズ第6戦) エリートクラス：予選落ち
JBMXFシリーズランキング エリートクラス：15位

2016年

JBMXF第33回全日本BMX選手権：怪我のため棄権
ひたちなかBMX国際(JBMXFシリーズ第1戦) エリートクラス：4位
JBMXFシリーズ第3戦 エリートクラス：4位
JBMXFシリーズランキング エリートクラス：17位

2017年

USABMX Race of Champions 26-30 Openクラス：2位
JBMXF第33回全日本BMX選手権：準決勝進出
JBMXFシリーズ第1戦 エリートクラス：予選敗退
JBMXFシリーズ第3戦 エリートクラス：準決勝進出
JBMXFシリーズ第4戦 エリートクラス：予選敗退
JBMXFシリーズ第5戦 エリートクラス：2位
JBMXFシリーズランキング エリートクラス：15位

2018年

USABMX Grands (Grand Nationals) 26-35 Expertクラス：2位
USABMX Grands (Grand Nationals) 26-35 Openクラス：2位
USABMX Race of Champions 26-35 Openクラス：7位
JBMXF第35回全日本BMX選手権 Championship Menクラス：予選敗退
JBMXFシリーズ第1戦 Championship Menクラス：予選敗退
JBMXFシリーズ第2戦 Championship Menクラス：8位
JBMXFシリーズ第3戦 Championship Menクラス：予選敗退
第10回秩父市長杯：2位
JBMXFシリーズランキング：15位

～ 生 い 立 ち ～

私がBMXを始めるきっかけとなったのは、実家が自転車屋経営であったことから、4歳で自転車に乗るようになると間もなくBMXコースを走るようになり、5歳になった頃にBMXレースに初出場しました。コースが近所に無かったため、小学校中高学年になると、週末はバッグにヘルメットやプロテクターを詰め込み、片道15kmの道のりを弟と一緒に練習に向かうようになりました。

競技開始当初の実力は低く、予選を通過することも難しいレベルでしたが、身近にいた沢山のBMXライダーに影響され、もっとうまくなりたいと思うようになり「自転車にのることそのもの」を楽しめる心境に変化していきました。

中学生になるとJBMXF(全日本BMX連盟)のレースを転戦するようになりました。しかし決勝進出するのも精一杯な状況であったため、諦めずに父親からの指導のもと日々の練習を取り組んでおりました。

筑波大学附属坂戸高校入学後は、BMXのトレーニングを兼ねて自転車競技部に所属し、ロードバイクや競輪用のピスト自転車も乗るようになりました。また、自転車での通学を開始し、距離にすると往復約100kmの道のりを毎日走行しておりました。そして2006年に念願だったUCI BMX世界選手権に初出場で決勝戦に進出する事が出来ました。また同年、ケイリンとチームスプリントでインターハイに出場する事も出来ました。

高校卒業後は東海大学に進学し、トレーニングやコーチングについて学びました。ゼミではメンタルトレーニングについての研究をし、心身共に強くなるための研究をしました。トレーニングは授業終了後に行い、週末は色々なコースで乗るために遠征を繰り返しました。

大学卒業後は埼玉県秩父市の「秩父滝沢サイクルパーク」にてインストラクターとして常駐し、今まで経験してきた事を活かし、コースメンテナンスや初心者スクールを開催する等のBMXの普及活動を行ないながら、BMXエリートライダーとして走り続けております。